

事務事業 No./名称	■サービス部門 文財-09 国宝館管理運営事業 □支援部門						
主管課	鎌倉国宝館	関連課					
分野名	歴史環境 生涯学習						
目標 (目標値)	受蔵・寄託による良質な資料の収集に努める。他博物館等からの借用により、展示の充実をはかる。収蔵件数1,100件(国宝7件、重文92件を含む)。年間観覧者数70,000人。						
人口等のデータ	データ区分	24年度	23年度	22年度	備考		
	人口	177,224人	177,204人	177,161人	・各年4月1日 (住民基本台帳)		
	世帯数	79,669世帯	79,217世帯	78,812世帯			
事業の対象者数	67,050人	55,752人	56,184人				
運営資源状況	決算値(千円)	64,920	59,951	63,452			
	(国・県)	0	0	0			
	(負担金等)	23,585	22,020	21,445			
	(一般財源)	41,335	37,931	42,007			
	人員配置数	4.0	4.0	5.0			
	人件費(千円)	31,719	34,405	42,611			
	協働のパートナー	鎌倉国宝館協議会 (財)氏家浮世絵コレク	鎌倉国宝館協議会 (財)氏家浮世絵コレクション	鎌倉国宝館協議会 (財)氏家浮世絵コレクション			
事務事業運営経費	総事業費(千円)	96,639	94,356	106,063			
	市民1人当りの経費(円)	545	532	599			
	対象者1人当りの経費(円)	1,441	1,692	1,888			
ベンチマーク (県内外自治体や民間団体との比較値)	団体名⇒	神奈川県	神奈川県	横浜市	川崎市	鎌倉市	
	施設名称	神奈川県立歴史博物館	神奈川県立金沢文庫	横浜市歴史博物館	川崎市市民ミュージアム	鎌倉国宝館	
	入館者数(人)	138,120	52,660	283,427	172,178	67,050	
	観覧料収入(千円)	13,448	6,599	7,164	(回答なし)	21,386	
指標	評価	年度	21年度	22年度	23年度	24年度	最終年度(27年度)
観覧料収入	○	目標値	25,700,000円	25,700,000円	25,700,000円	25,700,000円	25,700,000円
◎目標を達成 ○目標に向かって前進 △横ばい ×後退		実績値	21,890,930円	19,745,270円	20,024,730円	21,386,200円	

評価のポイント

評価の視点	①効率性	事業費や人件費に削減余地はないか。	②妥当性	事業の目的と政策・施策体系の目標とが整合しているか。法的な根拠や公的関与の妥当性はあるか。
	③有効性	事業の成果が得られているか。事業を休止・廃止した場合影響があるか。	④公平性	受益機会が偏っていないか。受益者負担は公平・公正か。

中事業に含まれる小事業の評価(⇒個別事業の概要は裏面)

小事業名	H24決算値	評価	適切=○、要改善=△(評価の視点を参照)	⇒ 方向性	A: 充実・拡大 B: 現状継続 C: 改善・見直し D: 統合縮小 E: 廃止・休止
国宝館運営事業	8,730千円	①効率性 ○ ②妥当性 ○ ③有効性 ○ ④公平性 ○	⇒ □A ■B □C □D □E		
	事業の概要	国宝館協議会委員報酬、非常勤特別職員報酬、国宝館学芸嘱託員報酬、学芸業務補助臨時の任用職員賃金、氏家浮世絵コレクション補助金、等			
資料収集・展示出版事業	8,514千円	①効率性 ○ ②妥当性 ○ ③有効性 ○ ④公平性 ○	⇒ □A ■B □C □D □E		
	事業の概要	出品等謝礼、観覧券・ポスター・図録等印刷製本費、美術品運搬料、展示補助業務委託料、資料撮影業務委託料、等			
国宝館管理事業	47,676千円	①効率性 ○ ②妥当性 ○ ③有効性 ○ ④公平性 ○	⇒ □A ■B □C □D □E		
	事業の概要	国宝館光熱水費、各所修繕料、昇降機保守検査等手数料、総合管理業務委託料、空調設備自動制御機器保守点検委託料、殺虫燻蒸委託料、土地賃借料、等			
		①効率性 ○ ②妥当性 ○ ③有効性 ○ ④公平性 ○	⇒ □A □B □C □D □E		
		①効率性 ○ ②妥当性 ○ ③有効性 ○ ④公平性 ○	⇒ □A □B □C □D □E		

事務事業の課題及び取組状況

H24年度の課題	収蔵品の充実を目指し、それを基に魅力ある展示を企画して、来館者の増加を図る。空調設備をはじめとする施設の老朽化への対策、及び免震設備未設置部分への効果的な対策を検討する。来館者数増加のため、学校教育の場としての利用の促進を図る。		
課題解決のための取組	寄託品が新たに2件3点増え、また未指定の寄託品2件が市指定文化財になるなど収蔵品が充実した。年間の来館者数については、年度初と年度末の天候が良好であったため、前年度と比較し約12,000人の増加があった。空調機冷水チャラー等修繕を実施して、施設の老朽化を改善した。市内外の小中高등학교の学校行事による利用について、特別解説等を実施して学校教育との連携を図った。	取組の結果	□解決 ■未解決
未解決の課題	収蔵品の充実を図り、魅力ある展示を企画し入館者の増加を図る。免震設備対策の検討を継続する。学校教育の場としての活用、障害者の利用促進を		

中事業の評価と今後の方向性

中事業の評価	適切=○ 要改善=△ (評価の視点を参照)	①効率性 ○	今後の方向性	A: 充実・拡大 B: 現状継続 C: 改善・見直し D: 統合縮小 E: 廃止・休止	※□事業完了	
	➡	②妥当性 ○		↓	課長等名	
		③有効性 ○			B	鎌倉国宝館副館長
		④公平性 ○				吉田 宗一

(2面) 個別事業の評価

(単位:千円)

小事業名	ザイムスコード	個別事業名	24年度予算	24年度決算値	評価⇒適切=○、要改善=△(1面の評価の視点を参照)			
					①効率性	②妥当性	③有効性	④公平性
国宝館運営事業	主な個別事業	188 国宝館協議会委員報酬	124	94	○	○	○	○
		188 非常勤特別職員報酬	3,240	3,240	○	○	○	○
		188 国宝館学芸嘱託員報酬	1,944	1,944	○	○	○	○
		188 学芸業務補助臨時的任用職員賃金	1,517	1,396	○	○	○	○
		188 非常勤特別職員・学芸嘱託員費用弁償	130	117	○	○	○	○
		188 パソコン保守等委託料	26	25	○	○	○	○
		188 神奈川県博物館協会負担金	28	23	○	○	○	○
		188 氏家浮世絵コレクション補助金	519	519	○	○	○	○
資料収集・展示 出版事業	主な個別事業	190 出品等謝礼	2,014	1,918	○	○	○	○
		190 観覧券・ポスター・図録等印刷製本費	3,405	2,813	○	○	○	○
		190 美術品運搬料	2,872	2,784	○	○	○	○
		190 展示補助業務委託料	378	378	○	○	○	○
		190 展示案内看板・懸垂幕製作委託料	247	231	○	○	○	○
		190 資料撮影業務委託料	270	210	○	○	○	○
国宝館管理事業	主な個別事業	192 国宝館光熱水費	8,814	7,772	○	○	○	○
		192 空調機冷水チラー修繕	3,800	2,930	○	○	○	○
		192 ハロゲン化物消火設備修繕	4,256	3,040	○	○	○	○
		192 各所修繕料	2,522	2,447	○	○	○	○
		192 昇降機保守検査等手数料	668	668	○	○	○	○
		192 総合管理業務委託料	16,128	16,057	○	○	○	○
		192 空調設備自動制御機器保守点検委託料	1,540	1,437	○	○	○	○
		192 空調設備保守点検委託料	859	574	○	○	○	○
		192 殺虫燻蒸委託料	2,581	2,581	○	○	○	○
		192 機械警備委託料	309	309	○	○	○	○
		192 正月臨時開館業務委託料	553	240	○	○	○	○
		192 自動ドア保守点検等委託料	189	189	○	○	○	○
192 土地賃借料	8,437	8,437	○	○	○	○		
	主な個別事業							
	主な個別事業							